

令和4年2月14日
鉄道局鉄道サービス政策室

第1回 交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会 鉄道運賃・料金制度のあり方に関する小委員会の開催について ～ 鉄道の運賃・料金制度について、今日的視点からの検証を行います～

現行の鉄道運賃・料金制度が導入されてから20年以上が経過する中、新型コロナウイルス感染症の影響によるライフスタイルの変化やデジタル技術の発展・普及への対応、地域における交通モード間における連携強化等、現行の運賃・料金制度における課題について議論するための小委員会を交通政策審議会の下に新たに設置します。

鉄道の運賃料金制度に関しては、平成11年に鉄道事業法が改正され、現在の制度が導入されてから20年以上が経過しました。この間、新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの普及やICカードシステムの急速な普及に見られるようなデジタル技術の発展、MaaSを始めとする地域における様々な交通モードとの連携強化等、鉄道を取り巻く社会経済状況は大きく変化しています。

また、昨今では、昨年相次いで発生した鉄道車内における傷害事件の発生等を踏まえたセキュリティ対策、激甚化・頻発化する災害への対応、鉄道施設の老朽化対策等といった鉄道における安全性の向上のための対策が急務となっているところです。

こうした状況を踏まえ、鉄道事業の持続的な運営を可能とするとともに、多様化する利用者ニーズに鉄道サービスが適切に対応することを可能とするため、運賃・料金制度について今日的視点から検証を行います。

1. 日 時：令和4年2月16日（水）13:00～14:00（WEB形式と対面形式の併用）

2. 場 所：国土交通省 中央合同庁舎3号館 11階 特別会議室

3. 構成員：別紙のとおり

4. その他：

- ・会議は非公開ですが、報道関係者を対象に冒頭のみ撮影可能です。撮影を希望される方は、2月15日（火）15時までに以下のとおり登録願います。

件名：第1回撮影希望

本文：氏名（ふりがな）、所属、電話番号

送付先：hqt-rwbtgs-01 gxb.mlit.go.jp（「 」を「@」に置き換えてください）

- ・当日の会議資料及び議事概要については、後日、国土交通省ホームページにて公開いたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くとともに、各社原則1名でお願い致します。また、風邪のような症状がある場合には、参加をお控え頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

<問合せ先>

国土交通省鉄道局鉄道サービス政策室 酒井

電 話：03-5253-8111（内線40176）

直 通：03-5253-8542

メール：hqt-rwbtgs-01 gxb.mlit.go.jp（「 」を「@」に置き換えてください）

交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会
鉄道運賃・料金のあり方に関する小委員会
構成員名簿

【委員（敬称略）】：委員長

山内 弘隆 武蔵野大学経営学部 特任教授

大石美奈子 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会代表理事・副会長

大橋 弘 東京大学公共政策大学院院長

清水希容子 (株)日本政策投資銀行参事、広島大学大学院人間社会科学研究科客員教授

谷口 綾子 筑波大学システム情報系社会工学域 教授

波瀨 郁代 株式会社JTB総合研究所 執行役員企画調査部長

村井 正美 読売新聞東京本社論説委員

森地 茂 政策研究大学院大学 客員教授、名誉教授

【事務局】

国土交通省 鉄道局 鉄道サービス政策室